

令和元年度 春期企画展

埼玉の 森と林業

2020.3.7(土) ~ 5.10(日)

埼玉県立川の博物館 第2展示室



埼玉県立川の博物館



〒369-1217 埼玉県大里郡寄居町小園 39
Tel ● 048-581-7333 Fax ● 048-581-7332
URL ● <https://www.river-museum.jp/>



最新の情報、詳細はホームページで

埼玉県立川の博物館

検索

  @kawashirou

 @SaitamaMuseumOfRivers

埼玉の 森と林業

埼玉県の西方、秩父地域から飯能市にかけて広がる森林はどんな森なのでしょうか。

埼玉県の地形や気候の特徴を解説しながら埼玉の森について紹介します。

自然の様子と共に、大都市江戸・東京を抱えて発展してきた林業に注目し、深く広い森を持つ秩父地域と、西川材で有名な西川林業地を中心に埼玉県の林業の現在に至る歴史を紹介します。

展示構成



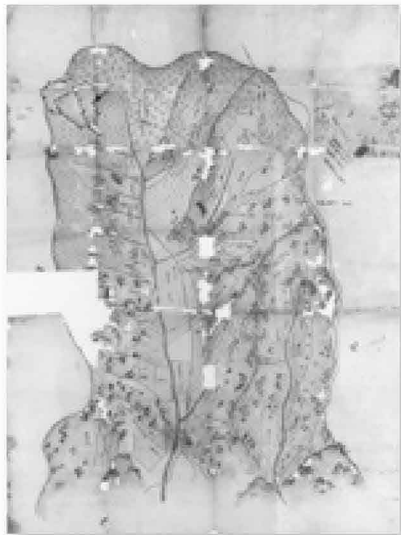
埼玉の森

埼玉県の地形・気候・植生区分について解説し、秩父に広がる森や木を実物や写真で紹介。また、斜面体験コーナーや木にふれるコーナーがあります。



埼玉の林業

旧大滝村を中心とした秩父地域と、旧名栗・吾野村を中心とした西川林業地を比較しながら、林業の歴史と現状を紹介します。



元禄期下名栗村宮之入絵図
(所蔵：加藤衛弘氏、写真提供：飯能市立博物館)

関連イベント

1

この木何の木？クイズで学ぶ木のハナシ

当日参加OK

木の葉や実などを見ながらクイズを出して、いろいろな種類の木について学びます。

3月14日(出)

①11:00～ ②13:30～ ③14:30～

(各回30分ほど)

場所：川の博物館 荒川情報局

定員：各回10名ほど

費用：無料

2

西川林業地の散策

事前申し込み*

(有)創林の井上淳治氏を講師に招き、西川林業地のスギ・ヒノキや林業について解説いただきながら山を散策します。樹齢150年を越す巨木もあり、動物の痕跡も見られるかもしれません。散策の後には西川材を使った雑貨店を併設するカフェKinocaにて昼食をいただきます。

3月21日(出) 10:00～14:00 (昼食後に解散)

集合：雑貨&カフェKinocaに10:00～10:10

(駐車場あり、西武秩父線「東吾野」駅より徒歩5分)

費用：100円(保険料)

※別途昼食代がかかります

定員：20名

少雨決行、荒天時は中止

3

ヒノキでカーネーションをつくろう

事前申し込み*

薄く削った幅3～4cmのヒノキでカーネーションをつくります。ヒノキのよい香りがするカーネーションは母の日のプレゼントにピッタリです。講師はきまま工房・木楽里からお招きします。

5月9日(出) ①10:30～ ②11:30～

③13:00～ ④14:00～ (各回30分ほど)

場所：川の博物館 ふれあいホール

費用：500円(材料費・講師料)

定員：各回15名



※1か月前より電話・ファックスまたはホームページよりお申し込みください。

Tel: 048-581-7333 Fax: 048-581-7332

ホームページ: <https://www.river-museum.jp/>

2020年3月7日(土)～5月10日(日)

埼玉県立川の博物館 第2展示室

入館料：一般 / 410円 (240円)

学生・高校生 / 200円 (120円)

※()内は20名以上の団体料金

※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方は無料



【協力】アジヤ航測株式会社、きまま工房・木楽里、木力館、久喜市教育委員会、熊谷地方気象台、倉島木工所、合同会社森林認証のもり、秩父広域森林組合、秩父市教育委員会文化財保護課、秩父樹液生産協同組合、秩父神社、埼玉県森林科学館、埼玉県秩父農林振興センター、埼玉県中央部森林組合、埼玉県農林部、埼玉県立自然の博物館、雑貨&カフェKinoca、埼玉県立文書館、(有)創林、東京大学秩父演習林、西川広域森林組合、飯能市立博物館、(一社)緑の循環認証会議 (SGEC/PEFC-ジャパン)、吉田材木店、林野庁林政部木材利用課、FSCジャパン、NPO法人 活き活き森ネットワーク、浅野真紀、大野貞、加藤衛弘、千島茂、南良和、山口民弥、山中正彦、横田敏江

(順不同・敬称略)

